

活動計画書・報告書



2022～23年度
国際ロータリーのテーマ
“イマジン ロータリー”



国際ロータリー第2540地区
角館ロータリークラブ

ロータリーはまずここから



ロータリーの目的 Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義有る事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- (第1) 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- (第2) 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- (第3) ロータリアン一人一人が、個人として、また、事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- (第4) 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること (RI定款第4条、標準クラブ定款第4条)

四つのテスト THE FOUR-WAY TEST

一言行はこれに照らしてから—
Of the things we think, say or do

- | | |
|--|--|
| 1. 真実かどうか
Is it the TRUTH? | 3. 好意と友情を深めるか
Will it build GOODWILL
and BETTER FRIENDSHIPS? |
| 2. みんなに公平か
Is it FAIR to all concerned? | 4. みんなのためになるかどうか
Will it be BENEFICIAL to all concerned? |

ロータリアン3つの義務

- 1. 例会に出席すること
- 2. 会費を払うこと
- 3. ロータリーの友を読むこと



国際ロータリー第 2540 地区

角館ロータリークラブ

創立 1959 (昭和34) 年5月10日

承認 1959 (昭和34) 年6月 8日



例会場 **グランデールガーデン**
☎014-0351
秋田県仙北市角館町古城山 18-12
TEL 0187(55)2600 (代) FAX 0187(55)2662
e-mail : info@grandeaille-g.jp

例会日 **毎週水曜日** 12:30～13:30
 毎月最終例会 18:00～19:00

地 域
秋田県仙北市

スポンサークラブ
横手ロータリークラブ

姉妹クラブ
大村ロータリークラブ



2021-22年度 合同ロータリー奉仕デー
での、大村RC竹房会長と角館RC三浦会長



ロータリーの目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・S1
 四つのテスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・S1
 ロータリアンの3つの義務・・・・・・・・・・・・・・・・・・S1
 角館ロータリークラブ概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・S2
 目次

2022～23年度 RI会長紹介 RI会長 Jenifer E. Lones・・・・・・ 1
 2022～23年度 国際ロータリー会長イニシアティブ・・・・・・・・ 2
 2022～23年度 RIテーマ講演 ジェニファー E. ジョーンズ・・・・ 3
 2022～23年度 RI第2540地区ガバナー略歴・地区スローガン 高崎恒夫・・ 7
 国際ロータリー第2540地区2022～23年度 地区方針・・・・・・・・ 8
 国際ロータリー第2540地区2022～23年度 組織図・・・・・・・・ 10

角館ロータリークラブ 2022～23年度 活動計画書

理事・役員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
 委員会構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
 会長方針 会長 佐藤 健・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
 会場監督 (S.A.A.) 大澤佳之・・・・・・・・・・・・ 14
 I. クラブ奉仕委員会 理事 仲野谷勝雄・・・・・・・・ 14
 1. 出席委員会 委員長 吉田慎一・・・・・・・・ 14
 2. 公共イメージ委員会 (広報) 委員長 後藤 薫・・・・・・・・ 14
 3. 親睦委員会 委員長 田口宗弘・・・・・・・・ 15
 4. 会員選考・増強委員会 委員長 三浦大英・・・・・・・・ 15
 5. プログラム委員会 委員長 後藤 薫・・・・・・・・ 15
 6. 姉妹クラブ委員会 委員長 石川東平・・・・・・・・ 16
 II. 職業奉仕委員会・・・・・・・・ 理事 宮下進司・・・・・・・・ 16
 III. 社会奉仕委員会・・・・・・・・ 理事 石川東平・・・・・・・・ 16
 IV. 青少年奉仕委員会・・・・・・・・ 理事 三浦大英・・・・・・・・ 18
 V. 国際奉仕委員会・・・・・・・・ 理事 小松二郎・・・・・・・・ 18



角館RC充填および未充填職業分類表（アクティブメンバー） 19
 一般会計予算 20

角館ロータリークラブ2021～22年度 活動報告書

会長職を終えて	直前会長	三浦大英	22
S.A.A.		高橋佐知	23
I. クラブ奉仕委員会	理事	後藤 薫	23
II. 職業奉仕委員会	理事	小松二郎	24
III. 社会奉仕委員会	理事	仲野谷勝雄	24
IV. 青少年奉仕委員会	理事	田口宗弘	24
V. 国際奉仕委員会	理事	大澤佳之	24
一般会計決算書			25
ニコニコBOX収支決算書・特別事業積立金			27
RI財団個人寄付状況			28
歴代会長・幹事・ガバナー			29
角館ロータリークラブ会員名簿			30
角館RC関連機関名簿			33
角館RC慶弔規定			33
ロータリーソング			34

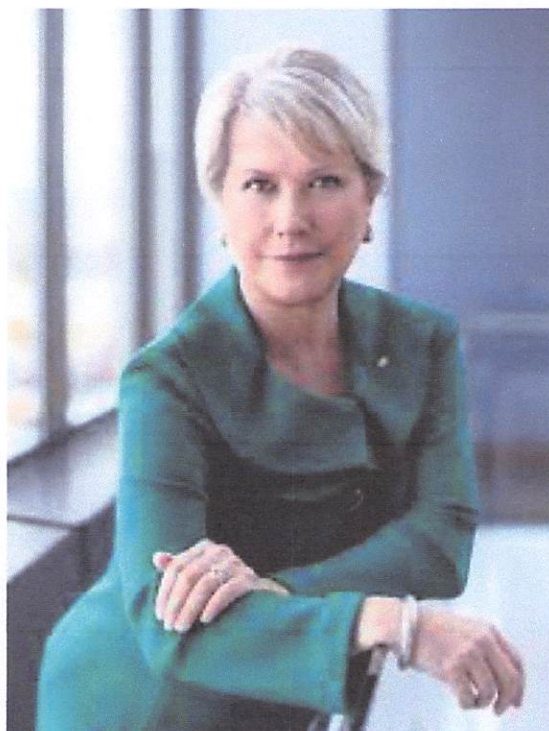


馬が見える春の秋田駒ヶ岳



2022～2023年度

RI会長紹介



Jennifer E. Jones

Rotary Club of Windsor-Roseland
Ontario, Canada

ジェニファー E. ジョーンズ
ウィンザー・ローズランド・ロータリー
クラブ (カナダ、オンタリオ州)

115年におよぶロータリーの歴史の中で、初の女性
会長

ジョーンズ氏は、ウィンザーにある Media Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medalを受勲しカナダ人初のウェイン州立大学Pecemaker of the Year Awardを受賞しました。また、法学の博士号 (LL.D.) を有しています。

女性初の会長に選出されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性 Diversity、公平さ Equity、インクルージョン (開放性と訳してあるものもあるが?) Inclusion (DEI) に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、インクルージョンを最優先し、女性会員や40歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります。」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも2桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします。」

現ロータリー財団管理委員であるジョーンズ氏は、1997年ロータリーに入会し、RI副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために1億5000万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now : 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的とした「#ロータリーによる対応」 (#Rotary Respondes) のテレソン (Telethon) を先導。このイベントは65,000人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は、超私の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。



2022～2023年度

国際ロータリー会長 イニシアティブ



多様性は、ロータリーの長年にわたる中核的価値観の一つであり、最大の強みです。ジョーンズ会長エレクトは、ロータリーの文化が多様性（diversity）、公平さ（equity）、インクルージョン（inclusion）（DEI）を体現していくには、多くのことを行う必要があると理解しています。

DEIのタスクフォースからのフィードバックと指針の下、ロータリーはDEIのコミットメントを強化し、ロータリーに関わる人たち全員の貢献を大切に、公平さを助長し、人びとをより温かく迎えるインクルージョンな文化を創り出すことを目指しています。

イマジン ロータリー

2022-23年度、ロータリーが人びとを温かく迎え入れ、よりインクルーシブなコミュニティとなれるよう、私たち一人ひとりが以下を行うことをジョーンズ会長エレクトは奨励しています。

1. ロータリーにおけるDEIについて良く理解する（定義の理解、および互いの違いを尊重し、大切にすることを含む）。
2. DEIがなぜクラブや地域社会にとって大切なのか、また、DEIの原則を取り入れることがいかにクラブの成長と強化につながるかを理解する。
3. DEIに対する認識を高める（地域社会を反映した、クラブのDEI委員会の創設を含む）。
4. クラブや地域社会でDEIに基づいて行動を起こす（例：DEIについて知識を深め、より効果的な推進者となれるよう、地域社会におけるさまざまなグループについて知る）。



2022-23年度テーマ講演

ジェニファー・ジョーンズ
RI会長エレクト

2022年1月20日



8月14日、私はニックとともに、国際ロータリー世界本部と今後2年間私たちの新居があるイリノイ州エバンストンに向かいました。

告白しますが、やっと会長エレクト室に座れることが嬉しくてしかたがありませんでした。長年、私が尊敬の眼差しを向けてきたこの空間で仕事ができるのですから。自宅のダイニングテーブル以外の場所で仕事ができるのも嬉しいことでした。

最初の週、あるロータリアンから朝に個人的なメッセージが届きました。そこにはこう書かれていました。「私のことを覚えておられるでしょうか。ハンブルグでお会いした者です。私のクラブでお話いただきました。」無理を承知でお願いしたいことがある、とその方は続けました。そのクラブと関係のある奨学生で平和活動家である若い女性が、アフガニスタンのカブールにおり、今、危険にさらされている。自分にできることはないか。国外避難できるような飛行機に乗せてあげることができないか。スマートフォンは没収され、彼女はプライベートなネットワークを使って電話の発信源が分からないようにしている、と言うのです。何千人もの人が、カブール空港を飛び立つ飛行機に必死に押し寄せる姿は、記憶に新しいと思います。

快適な新しいオフィスの大きなデスクに向かって座っていた私は、急に自分がちっぽけに感じました。自分は何者なのか？一体、自分に何ができるのだろうか？

数年前、次期国際ロータリー理事であるパット・メリーウェザーさんから、一人の平和フェローを紹介されました。そのフェローは、このような状況下で影響力を発揮できそうな立場にいました。今度は私が、無理を承知でお願いする晩です。その人に連絡してみたところ、私たちの誰もがよく知る「ロータリーの不思議な力」(Rotary magic)が働きました。この話のヒーローは、このロータリー平和フェローです。実際に何がどうなったのかわかりませんが、24時間も経たないうちに、この若い女性は避難者リストに加えられました。その二日後、彼女は無事にヨーロッパに向かっているということを知りました。飛行機が飛び立った時の彼女の気持ち想像してみてください。これこそ、ロータリーの力です。強力な人脈ができることで、世界がつながり、それぞれの人のストーリーが結びつきます。互いの違いはなくなり、インパクトをもたらす上での唯一の限界は、想像力の欠如です。

2014年11月9日のことです。ニックと私は、ベルリンのホテルの屋上で、100万人がいる街を見下ろしていました。その日は、ベルリンの壁崩壊、つまり冷戦の終結から25周年を街中が祝っていました。その日の日中、ホルガー（クナーク）元会長が主催した行事で、私はタチアナ・ジュリーという女性と出会いました。その25年前、彼女は東ベルリンの若きラジオレポーターでした。彼女はこう話しました。「何が起きているのかわかりませんでした。局長はノイローゼ状態で、私はどうしていいのかわかりませんでした。」そこで彼女は、テープレコーダーを手に外へ出ました。なぜなら、彼女曰く、「歴史をつかみ取れば、実際につかまなければならない」からです。そこで彼女が見たのは、東側と西側を行き交う何千もの人たちでした。



人びとは壁を崩そうとしていました。ニュースルームに戻った彼女は、記事を書き上げました。

タチアナさんからこの話を聞きながら、つながりが再びその不思議な力を発揮しました。それと同じ日、新米レポーターだった私は、カナダのウィンザーにあるニュースルームに一人でいました。そのとき、世界で何か重大なことが起きたことを知らせるアラームが鳴り響きました。古いニュースワイヤーの機械の所に走って行き、ベルリンの壁崩壊のニュースを読みました。冷戦が終わろうとしていたのです。タチアナさんと同じように、私もどうしてよいかわかりませんでした。しかし、それが歴史的な出来事であることはわかりました。「歴史をつかみ取れば、実際につかまなければならない。」私はニュースブースに行き、その素晴らしいニュースを伝えました。想像してください。4000マイル以上離れた私たち二人が、世界を変えるほどの経験を共有していたのです。その25年後に出会ったタチアナさんと私は、ともに涙を流しました。あの時に私が読んだニュースがタチアナさんのものだったかわかりませんが、そうであったと信じます。このような共通の経験をもって初めて、理解を通じて世界平和をつくり出すことができます。その世界は、私たちが公平さ、人権、地域社会のリソースの公平な配分に力を尽くしてこそ実現できるのです。私たちがよく知る言葉でいえば、「みんなに公平か」です。

ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くことです。そしてインクルージョンこそが、会員増強のカギになります。これは新しい取り組みのように聞こえるかもしれませんが、新しい考え方ではありません。1933年の第24回国際大会での、ロータリー創設者ポール・ハリスの肉声をお聴きください：

ロータリーは、あらゆる職業や地位、あらゆる国、あらゆる形式の宗教の人たちに開かれています。(中略)ロータリーの才知と栄光は、まさにここにあります。(中略)ロータリアンは多くの点で異なる者同士ですが、二つの点で完璧に調和しています。

私たちはみな、完璧に調和しています。

数年前、私はアメリカのテレビ番組でインタビューを受けました。収録の直前、司会者が驚くようなことを言いました：30年来のロータリアンであった彼は、最近になってやっと「ロータリーが理解できた」と言うのです。彼は、地元地域でこどもたちにコートを届けるプロジェクトに参加しました。その時に初めて、全てが腑に落ちました。奉仕の力を目の当たりにした彼は、本当の意味で参加するようになり、クラブ会長も務めました。想像してください。彼は、「ロータリーを理解する」までに1,500回以上の例会に出席したのです。このことから何を学ぶことができるのでしょうか。会員の参加を促さなければならない、ということです。

私が住むウィンザー市は、カナダの自動車産業の中心地です。私は、自動車修理工場についてもよく知っていますし、市場の競争が激しい環境で育ちました。そこでは、上手く行っていないことがあれば、設備を新しくしました。新しい部品やモデル改良の準備のために、数カ月間、工場を操業停止することもありました。ここ数十年は、競争的な市場のために工場が閉鎖されるなど、厳しい時でした。数万人が職を失いました。



このような状況になったら何ができるでしょうか。適応することです。時間がかかりましたが、私たちの地域は今、農業関連産業と、医療や宇宙航空技術の分野で世界的にリードしています。私たちも適応し、改革しなければなりません。各会員の参加を促すための適切な“部品”を見つけることを、私たちの中心的な役割とすべきです。詰まるところ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です。

数年前、友人のブロンウィン・スティーブンスさんが、メルボルンにある学校に私を連れて行ってくれました。私はそこで、ピーターという若いインターアクターに出会いました。彼はこう言いました。「責任ある子どもが必要なら、責任を与えるべきです。」ピーター君は重要な点を見抜いていました。ロータリーへの入会者を見つけることは、問題なくできています。苦勞しているのは、会員の維持です。世界の全地域で、回転ドア式（つまり、入っては出るの繰り返し）になっています。会員がロータリーでどんな経験を求めているかを聞き、果たしがいのある責任を会員に与える必要があります。ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップの開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。これが私たちの責任です。会員に奉仕できなければ、地域社会への奉仕もできません。会員にとって心地よい場所とし、会員への気配りがなければ、ロータリーの力を本当の意味で理解してもらうことはできないでしょう。

私が言う「会員」とは、ロータリーとローターアクトを意味しています。私たちはみな、ロータリー会員です。私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました。私たちは今、果敢に、目的意識を持って行動し、リーダーシップを発揮できるかどうか問われています。7月1日から、一人のローターアクトをロータリー公共イメージコーディネーターに任命したことを皆様にお知らせします。また、いくつかの委員会にローターアクトを正式に含め、次年度には数名のローターアクトを会長代理にも任命する予定です。

シェカール（メータ）会長は昨年、「女兒のエンパワメント」のイニシアティブを立ち上げ、それが世界中で受け入れられてきました。エンパワメントされた女兒はエンパワメントされる女性になる、ということ認識して、私たちは果敢な取り組みを続けていきます。ロータリーでの女性の割合を30%にするという、理事会が定めた目標の達成期日まで、あと1年半を切りました。ここまで進展が見られ、110カ国以上で既にこの目標が達成されています。とはいえ、まだまだ先は長いのです。30%は50%への足がかりにすぎません。ご存知の通り、ローターアクトはこれを既に達成しています。

異なるユニークな新クラブ、特に新しいクラブモデルを受け入れることは、ロータリーの成長に不可欠です。私は、皆様のお力添えを必要としています。ガバナー年度には、皆様一人ひとりに、革新的クラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立するための助力をしていただきたいのです。そして、おそらく最も大切なのは、心地よさと配慮の哲学を、これらの新クラブに、また既存のクラブにも浸透させることです。クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう。

ロータリーの改革に内側から取り組む一方で、ロータリーの存在感を増すことにも特別な重点を置き、ロータリーがもたらしたインパクトを称えるために私が世界各地を訪問します。ソートリーダー（思想的リーダー）や世界のリーダーとの対話を積極的に行い、世界の最も差し迫った課題に取り組む方法について話し合います。ロータリーは、こうした機会をつくり、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築して行く必要があります。ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます。私たちは、ロータリーの奉仕と価値観が自分たちにもたらす影響を感じています。今こそ、この感覚を人びとと共有する時です。

韓国でのロータリー会合に出席した時のことです。韓国語はわかりませんでしたが、そこにいた全員が一斉に同じ言葉を唱え始めました。それは素晴らしい瞬間でした。その歯切れの良いリズムから、私はそれが「四つのテスト」だとすぐにわかりました。自分が慣れ親しんでいることに触れた瞬間、私はある心地よさを感じました。私たちの中核的価値観、伝統、遺産は、私たちが信じ、大切にしている力強いものです。また、今まで以上の存在になるために何ができるかを創造しながら、さらに築き上げていくものでもあります。



50年前、次のような美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました：

君は僕を夢想家だというかもしれない
でも僕一人ではないさ

この歌詞は、行動への呼びかけだと私はとらえます。私たちは皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります。

想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです。

ポリオのない世界を想像してください。

みんなが安全な水を使える世界を想像してください。

疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。

だからこそ、「イマジン ロータリー」がテーマとなります。
これが、全ての言語で重要な意味を持つことを願っています。



2022～2023年度ガバナー

高 崎 恒 夫



所属クラブ
生年月日
職業分類
勤 務 先

秋田港ロータリークラブ

1946年1月2日

古紙回収

株式会社秋田故紙センター 代表取締役会長

株式会社能代製紙 代表取締役会長

株式会社 阪東商店 代表取締役社長

秋田県再生資源商工組合 顧問

その他

ロータリー歴

1989年7月1日 入会

2000～2001年度 クラブ会長

2015～2016年度 RI2540地区中区 (秋田分区)

ガバナー補佐

ポール・ハリス・フェロー 2回

米山功勞者 3回

2022～2023年度 スローガン

“ みんなで行こう この道を ”

ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー次期会長が発表した2022～2023年度の会長テーマは「イマジン ロータリー」というものです。30分程のスピーチの中に具体的な数字で示したものは「革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブをすくなくとも二つ設立すること」でした。それ以外のことは私たちの想像力と行動力に委ねられています。

この精神の自由を内包したテーマに合わせて、地区のスローガンを「みんなで行こう この道を」といたしました。多少文学的ですので、つかみどころがないかと思えます。

みんなで=ロータリーは地区の名士やお金持ちのものから、誰でも受け入れる（精神的な適正は必要）ように変えます。他の団体や奉仕活動に興味のある人にも呼びかけます。

行こう =よりよい未来のために。目標を定めて一歩踏み出します。継続して歩むことで到達します。実践をし、呼びかけます。

この道を=ロータリーはいろいろな面を持っていますが、人間修養の場としての面も持っています。この道は、日本でいうところの術を超えた「道」です。楽しい道です。よい人になる道です。ロータリアンが歩む道です。

地区のロータリアンの皆様には自由な発想と果敢な行動を期待します。

大いに知恵を出し合いましょう





数値のある目標の達成

- | | |
|----------------------------------|-------------|
| 1. 会員数目標を 1,225 人 (2023/6末) とする。 | (地区戦略計画による) |
| 2. 女性会員を増やす。134人 10.97%を目標 | (地区戦略計画による) |
| 3. 革新的なクラブを2つ設立する。 | (RI会長方針) |
| 4. ロータリー財団寄付 年次基金へ 1人 150ドル以上 | (財団委員会方針) |
| 5. ロータリー米山記念奨学会寄付 1人 14,000円を目標 | (地区戦略計画による) |

行動方針

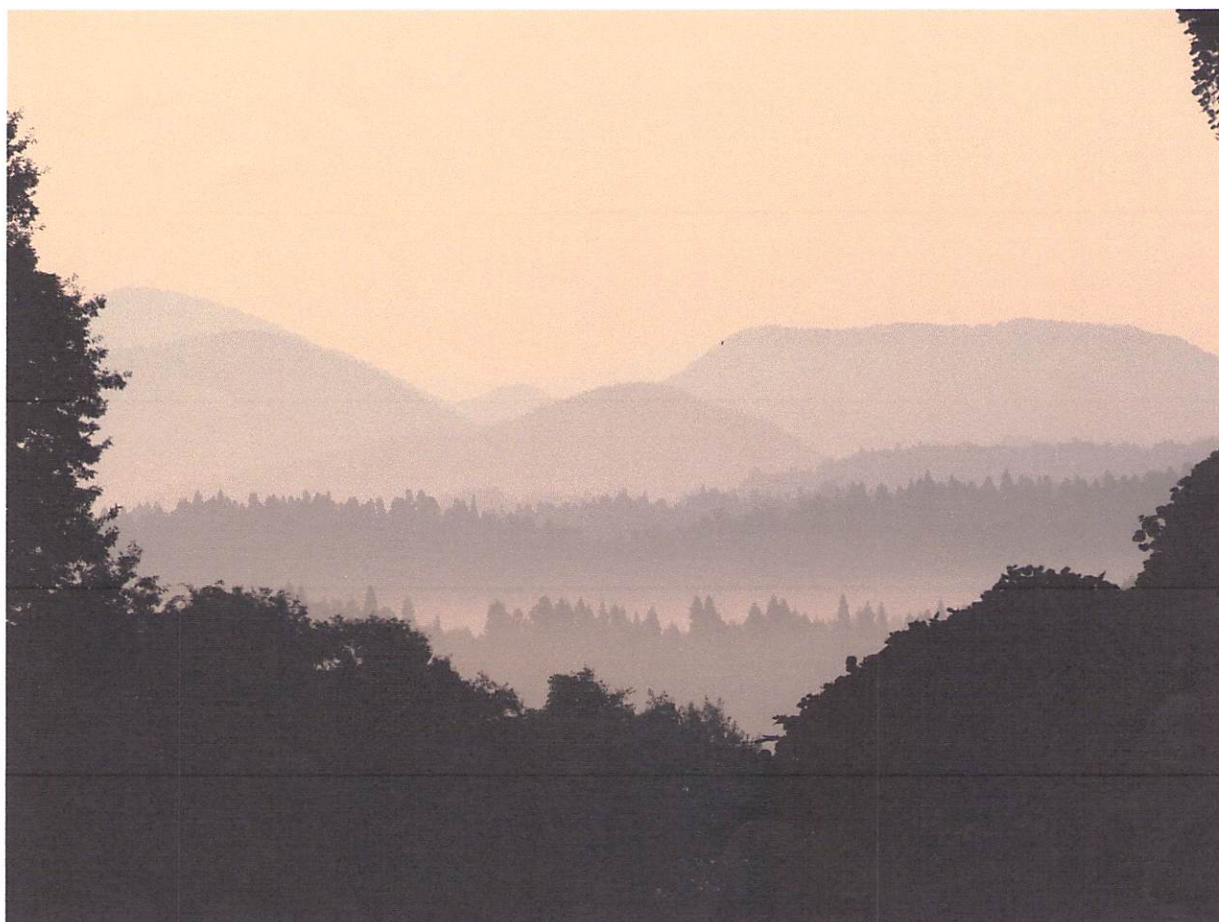
1. 会員増強・退会防止を図る
 - イ. 人口の多い市部のクラブに新規加入の重点を置く。
 - ロ. 革新的なクラブを設立することを計画する。
 - ハ. マイロータリーの候補者紹介サイトを利用する。
 - ニ. 少数会員のクラブは活動内容を見直し、負担を減らす。
2. 資質の向上
 - イ. RLI (ロータリーリーダーシップ研修会) の参加者を募り、DL (ディスカッションリーダー) を育成する。
 - ロ. マイロータリーのラーニングセンターの活用を図る。
3. マイロータリーの活用を図る
 - イ. 入力必須の事項があることを周知する。
 - ロ. 登録率60%以上を目指して支援する。
4. 公共イメージの向上
 - イ. ロゴマークなどの適正使用について周知する。
 - ロ. 奉仕活動などをPRする。メディア媒体も工夫する。
5. 青少年交換 (長期・短期) を実施する。新規募集も行う。
6. 「ロータリー希望の風奨学金」を支援する。
7. 国際大会への参加を呼びかける。
8. ロータリーカードの利用を促進する。

目標を達成して雲を晴らそう



【クラブの方針】

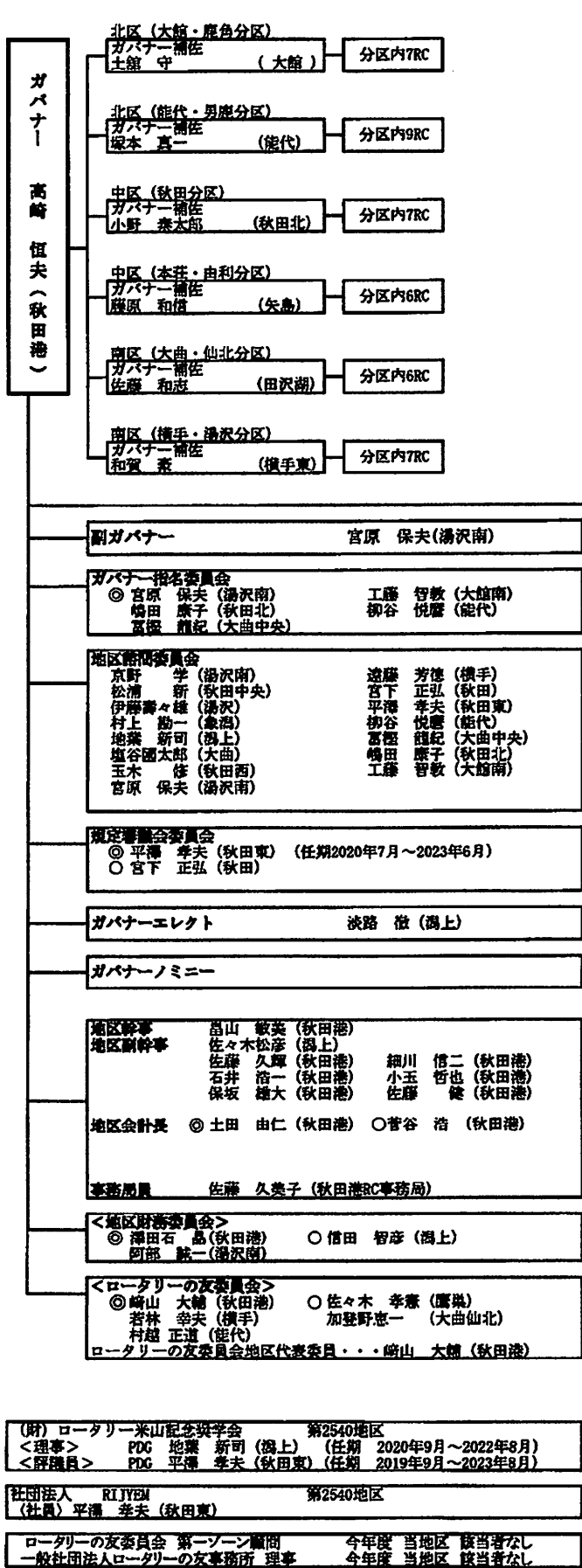
1. 新会員勧誘の計画を立てる。今のクラブのスタイルに合わない人がいることも考え、幅広く柔軟に対処する（人数をロータリークラブ・セントラルに入力必須）
2. ロータリー財団、米山記念奨学会、その他、地区が求める支援金に協力する。
3. 新規および継続の奉仕活動を行う。地区財団活動資金（DDF）の利用も検討する。
4. クラブの状況をロータリークラブ・セントラルに入力する。
5. クラブ運営はコロナ感染などの社会情勢に応じて柔軟に対処する。
6. 新会員に、メンター（相談できる先輩）を付け、早く馴染むようにする。
7. 国際ロータリーおよび地区の行事に会員の参加を促す。



美しい朝が来るように



2022-2023年度 地区組織図



- <地区新築委員会>**
 ◎ PG 宮原 保夫 (湯沢南) ○ PG 工藤 智教 (大館南)
 PG 嶋田 康子 (秋田北) PG 富樫 龍紀 (大曲中央)
 PG 柳谷 悦麿 (能代)
- <R.I.委員会>**
 ◎ 嶋田 康子 (秋田北) 宮原 保夫 (湯沢南)
 高崎 恒夫 (秋田港) 塩谷園太郎 (大曲)
 工藤 智教 (大館南) 淡路 徹 (湯上)
- <長期基金確立委員会>**
 ◎ 佐野 元彦 (秋田) ガバナー補佐 全員
 淡路 徹 (湯上) 菅原 一聖 (秋田西)
 塩田 充弘 (横手)
- <会員拡大増強委員会>**
 ◎ 松田 悦朗 (秋田港) ○ 柴田 為英 (湯沢南)
 松尾 秀正 (大館北) 高橋 清幸 (湯沢)
 黒澤 芳彦 (鷹巣) 藤村 ゆき (秋田中央)
 伊藤 俊也 (大曲) 菅原 進 (湯上)
 原田 富男 (男鹿)
- <公共イメージ委員会>**
 ◎ 細川 信二 (秋田港) ○ 宮原 育郎 (湯沢南)
 石川 浩範 (大館南) 田村 良美 (秋田南)
 千田 清隆 (湯上)
- <地区広報委員会>**
 北区 税理士 九嶋 信正 (大館)
 中区 税理士 小林 科樹 (秋田中央)
 南区 税理士 木村 定夫 (湯沢)
- <職業奉仕委員会>**
 ◎ 能登谷正人 (秋田東) ○ 伊藤 茂樹 (秋田港)
 布袋 眞 (大館) 近江 佳弘 (湯沢)
 加賀谷 雄雄 (男鹿北)
- <社会奉仕委員会>**
 ◎ 住谷 一男 (秋田港) ○ 佐渡谷 寿美子 (秋田港)
 佐藤 圭悟 (山本) 田代 克典 (横手)
 菅原 新一 (大館中央)
- <国際奉仕委員会>**
 ◎ 渡部 幸三 (秋田東) ○ 佐野 公彦 (秋田北)
 根田 達也 (秋田南) 新山 良洋 (大曲)
 横井 弘明 (大館南)
- <青少年奉仕交換プログラム委員会>**
 ◎ 加賀 英奈 (大曲) ○ 金子 雄司 (秋田東)
 黒丸 雄平 (横手) 加賀谷 毅 (秋田港)
 桑原 透 (秋田) 佐々木 匡 (本荘東)
 佐藤 成孝 (矢島) 児玉 高久 (山本)
 福岡 龍彦 (大館北) 高橋 均子 (大曲中央)
 嶋田 直人 (湯沢)
- <危機管理委員会>**
 ◎ 宮下 正弘 (秋田) ○ 細川 正樹 (大館)
 木元 慎一 (秋田中央) 加賀 英奈 (大曲)
 高崎 恒夫 (秋田港) 柳谷 悦麿 (能代)
 阿部 大助 (秋田中央) 淡路 徹 (湯上)
- RI報告担当者 緑川 正樹 (大館)
- <ロータリー財団委員会>**
 ◎ 柳谷 悦麿 (能代) ○ 熊谷 中 (象潟)
 小沢 悟 (能代白神) 三浦 聡 (秋田)
 西村 隆作 (田沢湖) 近藤 真夫 (秋田港)
 清水 世紀 (本荘南) 佐藤 正行 (大曲)
 渋谷 絵里 (秋田西) 鈴木 明彦 (湯上)
 ボール・ハリス・ソサエティ コーディネーター 柳谷 悦麿 (能代)
 ロータリーカード推進委員 熊谷 中 (象潟)
- <ロータリー米山記念奉仕委員会>**
 ◎ 阿部 大助 (秋田中央) ○ 奥宮 廣毅 (秋田南)
 境田 未希 (秋田東) 清水 俊明 (秋田西)
 土崎 俊成 (秋田港) 三浦 将人 (湯上)
 八田 順彦 (湯沢) 佐々木誠一 (横手)
- <インターアクト委員会>**
 ◎ 石井 浩一 (秋田港) ○ 黒丸 雄平 (横手)
 杉湖 孝義 (大館南) 三浦 大英 (角館)
 北嶋 友規 (秋田) 関口 正之 (五城目)
- <ロータリーアクト委員会>**
 ◎ 佐藤 裕之 (秋田) ○ 松岡 叔美 (秋田RAC)
 太田 智大 (秋田RAC)
- <地区大会委員会>**
 ◎ 木村 豊 (秋田港) ○ 佐々木 照男 (秋田港)
 佐藤 竹昭 (秋田港) 小玉 久則 (秋田港)
- <RI国際大会推進委員会>**
 ◎ 加藤 耕 (秋田港) ○ 進藤 文仁 (秋田)
 明石 浩貴 (秋田東)

◎=委員長 ○=副委員長

(幹) ロータリー米山記念奉仕会 第2540地区
 <理事> PDG 地塚 新司 (湯上) (任期 2020年9月～2022年8月)
 <副職員> PDG 平澤 孝夫 (秋田東) (任期 2019年9月～2023年8月)

社団法人 RIJYM 第2540地区
 (社員) 平澤 孝夫 (秋田東)

ロータリーの友委員会 第一ゾーン顧問 今年度 当地区 該当者なし
 一般社団法人ロータリーの友事務所 理事 今年度 当地区 該当者なし

2022～2023年度

活動計画書



今年はお祭りできるか？

2022～2023年度

角館ロータリークラブ 理事・役員名簿

会 長	佐藤 健	
副 会 長	後藤 薫	
理 事	仲野谷勝雄	(クラブ奉仕担当)
理 事	宮下進司	(職業奉仕担当)
理 事	石川東平	(社会奉仕担当)
理 事	三浦大英	(青少年奉仕担当)
理 事	小松二郎	(国際奉仕担当)
幹 事	田口宗弘	
副 幹 事	宮下進司	
S. A. A.	大澤佳之	
会 計	鈴木節子	
会計 補佐	吉田慎一	



2022～2023年度

角館ロータリークラブ 委員会構成

1. クラブ奉仕委員会 (担当理事：仲野谷 勝雄)
- (1) 出席 ○ 吉田 慎一 ・ 三浦 大英
- (2) 公共イメージ (会報・広報) ○ 後藤 薫 ・ 木村 幸誠
- (3) 親睦 (ニコニコ係) ○ 田口 宗弘 ・ 大澤 佳之 ・ 高橋 佐知
○ 宮下 進司 ・ 仲野谷 勝雄
- (4) 会員選考・増強 ○ 三浦 大英 ・ 小松 嘉次
- (5) プログラム ○ 後藤 薫 ・ 小松 二郎
- (6) 姉妹クラブ ○ 石川 東平 ・ 吉田 慎一 ・ 三浦 大英
2. 職業奉仕委員会 (担当理事：宮下 進司)
- 委員 ○ 大澤 佳之 ・ 鈴木 節子
3. 社会奉仕委員会 (担当理事：石川 東平)
- 委員 ○ 小松 嘉次 ・ 木村 幸誠
4. 青少年奉仕委員会 (担当理事：三浦 大英)
- (1) インターアクト (2) 新世代
- 委員 ○ 吉田 慎一 ・ 高橋 佐知
5. 国際奉仕委員会 (担当理事：小松 二郎)
- (1) ロータリー財団 (2) 米山ファンド
- 委員 ○ 後藤 薫 ・ 石川 東平

○は委員長



会 長 方 針

2022～2023年度

会長 佐藤 健



角館ロータリークラブに入会して4年目、急遽会長を仰せつかることになり、何ができるかどうか考える日々でございます。

前年度は三浦会長の元で大村ロータリークラブとの合同奉仕デーを開催することができ、withコロナにおける活動のあり方が示されたと考えられます。

2022-2023年度のRIテーマは「イマジン・ロータリー」と示されました。また「ロータリーでの参加型の奉仕、人間成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが目的意識と熱意を生み出します」とも述べられております。

また、2540地区高崎ガバナーは地区スローガンを「みんなで行こう この道を」と示されました。これらを受けて当クラブは参加して楽しいロータリークラブ、仲間と語り合い、活動し、皆のためになるロータリークラブ運営をしていきたいと考えております。多職種が集まることによって、他の職種の考え方、知識が増え、自己啓発の部分もより多く得られるようになると、会員増強にもつながると思えます。本年度もwithコロナでのスタートとなりますが、会員の健康を優先した上で、できる限り通常の活動を展開し、角館ロータリークラブの更なる発展に努める所存でございます。1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

ロータリー活動の成果として形作られる未来をimagineし、それをmedicineとしてロータリーの活動を活性化しよう。必ずや明るい光が差してくるはず。



佐藤健会長のもとで会場監督 (S.A.A) を仰せつかりました。

新型コロナ流行で例会の形式も従来と変わったものとなっています。前任S.A.Aなどロータリークラブ諸兄のご配慮によるものです。今年度はコロナの流行が落ちつくことを祈ります。その折には例会冒頭で握手の復活も期待できると思います。握手は、例会における会員同士のスキンシップとして唯一の事柄でもありました。ロータリークラブ会員は、互いに手に手を繋ぎ輪になって奉仕の精神を伝え合ってきたことも象徴的なことです。例会では、会員相互の間隔も長大となり、会話も伝わりにくく、会員同士の親睦に関して不十分な状態です。コロナの感染が落ちつくのに合わせ、国際ロータリーの動向を見ながら、着席間隔の見直しも考えて行くつもりです。例会の食事メニューなどにも常に心を配って、より魅力的な例会にします。家族会の再開形式も模索していきます。

I. クラブ奉仕委員会

担当理事 仲野谷勝雄

クラブ奉仕は会の根幹をなすもので、会員の親睦を図るとともに、会員に対して奉仕するという意識で運営されなければなりません。今年度は、コロナも終息が期待されることから、2回の家族会は是非開催するつもりで準備したいと思います。例会への出席は会員維持のためにも重要であり、諮問委員会では出席率の報告の義務が廃止案が採択されたようですが、出席したくなるような例会、例えば会員が参考にできる卓話の充実、食事メニューの改善、新入会員が楽しみにできるような移動例会などの工夫が必要だと感じています。そうした意味ではプログラムの設定は重要で、会長方針のもと、有意義なプログラムが作成されるようどりよくしなければなりません。会員増強については、下手な鉄砲を数打っても効果は少なく、each one bring oneの精神で、会員全員が身近な人を勧誘することが重要と考えます。活動の世間への周知、姉妹クラブの大村RCとの更なる交流、相互訪問などを含め、各委員会と力を合わせて前進していきたいと思ひます。

1. 出席委員会

委員長 吉田慎一

ロータリーの目的の根幹をなすものは出席以外考えられません。昨今の経済事情や社会構造の変化などから、週一度、60分程度の時間を割くことは、なかなか大変なことかも知れません。しかしながら、毎週多彩なゲストスピーカーを招聘、卓話を拝聴したり、会員相互の親睦を深めて行くことによって「楽しいから来週も出席したい」と思われるようなクラブ運営を、他の委員会と協力しながら実現して参りたいと思ひます。平均出席率90パーセントが目標です。

2. 公共イメージ (会報・広報) 委員会

委員長 後藤薫

広報活動は、クラブの拡大・増強に極めて重要だと考えています。親しみやすい週報発行、ブログのように毎日開きたくなるホームページ作成などを通じて、幅広い広報活動に尽力してまいります。特に、一般住民にホームページをアピールすることが今年度の目標です。更には、クラブの事業を大いに展開し、そのことに関してマスコミにアピールして、活動が住民に広く知られるように努めます。



3. 親睦委員会

委員長 田口宗弘

昨年度もクリスマス忘年家族会は中止となってしまいましたが、代わりに夜例会を不定期ながら再開できたことはよかったですと思います。

今年も、当委員会ではクリスマス忘年家族会を計画し、3年ぶりの開催を実現させ、会員、ご家族、ご友人、その他の関係者をお招きして、交流・親睦の場を目指します。角館ロータリークラブとしての奉仕活動は当然という精神の上で、長きにわたって開催されてきたクリスマス忘年家族会の灯を消すことなく活動してまいります。

4. 会員選考・増強委員会

委員長 三浦大英

我がクラブの課題をあげれば必ず会員増強がでてきます。現在14名の会員を5年後には20名を目指すための第一歩として2名の新会員をお迎えできるよう活動してまいります。ロータリーの目的や精神を広く伝えていくことで地域のリーダーの育成という目的もかなうものと考えます。会員皆様からのご推薦もお願いしたく存じます。よろしくお願い申し上げます。

5. プログラム委員会

委員長 後藤薫

活動プログラムは、例会の活性化、会員増強にとって極めて重要で、前年度の高橋委員長は種々のアイディアを出されましたが、コロナ禍のためなかなか実施するに至りませんでした。今年度は、その内容を引き継ぎ、出席したくなる例会（卓話、～コーナー[会員・会員以外]の設置、委員会報告[自分が所属する委員会、委員長を認識していない会員もいるので、委員会で年度テーマを作成する]、移動例会）への工夫、年度事業の発案を試み、1年間充実した活動ができるように、会長、S.A.Aの方針に従いながらプログラム設定のために努力します。更には、地区行事への積極的な参加や他クラブへのメイクアップも推奨してまいります。

月	例会				
7	6日(例会)	13日(休会)	20日(例会)	27日(新旧役員交替家族会)	
8	3日(例会)	10日(休会)	17日(例会)	24日(夜例会)	31日(休会)
9	1日(木)ガバナー公式訪問(田沢湖:夜例会)	14日(例会)	21日(休会)	28日(夜例会)	
10	5日(例会)	12日(休会)	19日(例会)	26日(夜例会)	
11	2日(例会)	9日(休会)	16日(例会)	23日(休会)勤労感謝の日	30日(夜例会)
12	7日(例会)	14日(例会)	21日(クリスマス忘年家族会)	28日(休会)	
1	4日(休会)松の内	11日(例会)	18日(例会)	25日(夜例会)	
2	1日(例会)	8日(休会)	15日(例会)	22日(夜例会)	
3	1日(例会)	8日(休会)	15日(例会)	22日(休会)	29日(夜例会)
4	5日(例会)	12日(休会)	19日(例会)	26日(夜例会)	
5	3日(休会)憲法記念日	10日(例会)	17日(休会)	24日(例会)	31日(夜例会)
6	7日(例会)	14日(休会)	21日(例会)	28日(夜例会)	

月	行事	
7		
8	20(土)クラブ活性化セミナー(秋田キャッスル)	
9		
10	29(土)秋田RC70周年(秋田キャッスル)	潟上RC55周年
11	12(土)13(日)地区大会(秋田キャッスル)	
12	4(日)ガバナーエレクト壮行会(秋田キャッスル)	
1		
2		
3		
4	大館中央RC30周年	
5		
6		



シオデ(ヒデコ)
幻の山のアスパラ



ロータリー特別月間

8 月	会員増強・拡大月間
9 月	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間(日本独自)
10 月	経済と地域社会の発展月間 米山月間(日本独自)
11 月	ロータリー財団月間
12 月	疾病予防と治療月間
1 月	職業奉仕月間
2 月	平和と紛争予防 / 紛争解決月間
3 月	水と衛生月間
4 月	母子の健康月間
5 月	青少年奉仕月間
6 月	ロータリー親睦活動月間

6. 姉妹クラブ委員会

委員長 石川 東平

大村RCとの友情は固いもので、昨年度は、交流事業としてロータリー奉仕デーを合同で開催しました。今年度も、いろいろな形で親好を深めたいと思います。特別なイベントがなくても、お互いに連絡を取り合って、相互訪問ができるような環境が望ましいと考えています。

II. 職業奉仕委員会

担当理事 宮下 進司

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある、となっています。四つのテストや奉仕の精神を斉唱し、職業奉仕の理念を実践していきたいと思っています。

III. 社会奉仕委員会

担当理事 石川 東平

コロナ禍の2年間、継続している助成事業、みちのく童話賞協賛以外は大きな活動はできませんでした。実際に行動を伴う継続的な社会奉仕活動を計画する年であると考えています。社会奉仕に責任を持つのがロータリーです。ロータリーらしい全員参加型の奉仕活動を生み出し、地域住民の生活の足しになる、あるいは地域発展につながる活動をしてまいります。

オオナルコユリ



第 2540 地区 2022-2023 年度 地区主要行事・予定表

行事名	会場及び開催日	HC	出席職務者 (地区役員を除く)		参考予定
研修リーダー サブリーダー 会議	秋田市 ホテル大和 (ZOOM) 2022 年 2 月 12 日 (土)	秋田港	2022-2023 地区幹事・副幹事 2022-2023 地区財務委員長・会計長 2021-2022・2022-23 HC 会長幹事		15 時 00 分～ 16 時 30 分
地区チーム 研修セミナー	秋田市 秋田キャッスルホテル 2022 年 3 月 12 日 (土)	秋田港	2021-2022 ガバナー補佐 2022-2023 ガバナー補佐 2022-2023 地区委員長		11 時～12 時 事務会議 13 時～16 時 15 分 セミナー
会長エレクト 研修セミナー (P E T S)	秋田市 秋田キャッスルホテル 2022 年 4 月 9 日 (土)	秋田港	地区	2022-2023 ガバナー補佐 2022-2023 地区委員長	13 時～セミナー
		クラブ	2022-2023 会長		
地区研修・協議 会リーダー・サ ブリーダー会議	秋田市 ZOOM 開催 2022 年 4 月 23 日 (土)	秋田港	2022-2023 ガバナー補佐 リーダー・サブリーダー (2022-2023 地区委員長)		13 時 00 分～ 15 時 45 分
地区研修・ 協議会	秋田市 ホテルメトロポリタン秋田 2022 年 5 月 14 日 (土)	秋田港	地区	2022-2023 ガバナー補佐 2022-2023 地区委員長・ 委員	10 時 30 分 研修・協議会
			クラブ	2022-2023 会長・幹事 (関係する) 委員長・委員・ 新会員	17 時～ 懇親会
クラブ活性化 セミナー	秋田市 秋田キャッスルホテル 2022 年 8 月 20 日 (土)	秋田港	地区	2022-2023 ガバナー補佐 2022-2023 (関係する) 地区委員長・委員	13:00～16:00 セミナー
			クラブ	2022-2023 会長・幹事・ (関係する) 委員長・委員	
地区大会	秋田市 秋田キャッスルホテル 2022 年 11 月 12 日 (土) 11 月 13 日 (日)	秋田港	全 員		懇親会有り
ガバナーエレクト 仕行会	秋田市 秋田キャッスルホテル 2022 年 12 月 4 日	秋田港	地区	2022-2023 ガバナー補佐 2023-2024 ガバナー補佐 2023-2024 委員長	懇親会有り
			クラブ	2023-2024 会長・幹事	

IV. 青少年奉仕委員会

担当理事 三浦大英

今年度、地区のインターアクト委員も兼任させていただきますので、昨年度コロナ渦で活動できなかったインターアクトクラブの例会の参加と奉仕活動に対する協力を行ってまいります。

また、角館小学校の通級指導教室への支援も継続的に行ってまいりたいと思いますので会員皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

V. 国際奉仕委員会

担当理事 小松二郎

委員会の目的は、世界各国の民族、宗教、政治形態など複雑な問題や障害を、ロータリーのできる力を結集してのり越え、真の国際理解と親善を深め、世界平和を推進することだと思えます。

これを具体的に奉仕活動にするには、クラブ単位では難しく、身近な活動として「ロータリー財団」や「米山ファンド」などへの会員一人一人のご協力が大事だと思いますので、クラブの総力戦としてよろしくお願いいたします。



爽やかに終われるか？



角館RC充填および未充填職業分類表 (アクティブメンバー)

職業分類	氏名	No	職業分類	氏名
衣料品配布		36	写真	小松二郎
貨物輸送		37	宗教(仏教)	
樺細工配布		38	ホテル	
樺細工製造		39	既製品衣料小売	
地方銀行		40	経営経理士	
信用金庫		41	飲食店経営	澤田雅亮
普通銀行		42	保険医相談	
商業銀行		43	司法書士	
自動車配布		44	神経科医	
工芸品製造		45	繊維小売	
一般建築	仲野谷勝雄	46	縫製業	
土木建築		47	割烹料理	
魚市場		48	食品配布	
外科医		49	造園業	
整形外科医		50	一般建築設計	小松嘉次
耳鼻咽喉科医		51	印刷業	
内科医		52	電気設備工事	
製麺業		53	農業	
不動産		54	養鶏業	
自動車整備		55	観光事業	高橋佐知
清酒小売		56	薬剤師	佐藤健
温泉旅館	石川東平	57	清酒醸造	
経営税理士	宮下進司	58	古美術	
歯科医		59	結婚式場	鈴木節子
一般保険		60	旅行代理業	
電気器具小売		61	土地家屋調査士	
飼料配布		62	上下水道工事	
生命保険	吉田愼一	63	産婦人科医	後藤薫
製材業	田口宗弘	64	胃腸科医	大澤佳之
製菓業		65	観光物産配布	
醤油醸造		66	採石業	
木材配布		67	洋菓子製造	
建材配布		68	葬祭業	
石油小売		69	墓石販売業	三浦大英
食肉販売		70	新聞配布	木村幸誠



角館ロータリークラブ一般会計予算

2022年7月1日～2023年6月30日

(歳入の部)

(円)

項 目	前年度予算	本年度予算	増 △ 減	摘 要
前年度繰越金	749,790	1,060,769	310,779	
会 費	2,100,000	1,950,000	▲150,000	上期 70,000×15 下期 60,000×15
入 会 金	0	0	0	
ビジター会費	10,000	15,000	5,000	
雑 収 入	96,000	96,000	0	
合 計	2,955,790	3,121,769	165,979	

(歳出の部)

(円)

項 目	前年度予算	本年度予算	増 △ 減	摘 要
① 負 担 金	1,099,665	1,574,424	474,759	
RI 人頭分担金	116,550	130,746	14,196	29×35.5×127
規定審議会負担金	1,665	1,778	113	14×1×127
比例人頭分担金	0	0	0	
ロータリー財団	166,500	285,750	119,250	15×150×127
米山ファンド	45,000	210,000	165,000	15×14,000
ポリオプラス	49,950	57,150	7,200	15×30×127
地区分担金	330,000	319,000	▲11,000	¥11,000×29
地区協議会登録料	50,000	50,000	0	
地区大会登録料	80,000	80,000	0	
壮行会登録料	20,000	20,000	0	
IM 登録料	40,000	40,000	0	
記念大会登録料	20,000	200,000	180,000	
エレクト研修セミナー	10,000	10,000	0	
IA年次大会登録料	30,000	30,000	0	
IA 育 成 費	100,000	100,000	0	
合同セミナー	40,000	40,000	0	



(円)

項 目	前年度予算	本年度予算	増 △ 減	摘 要
② クラブ奉仕	922,000	1,082,000	160,000	
例 会 費	600,000	700,000	100,000	
家 族 会	90,000	145,000	55,000	
大村 RC 姉妹クラブ	150,000	150,000	0	
ク ラ ブ 会 報	20,000	20,000	0	
パ ッ ジ	40,000	45,000	5,000	
ロータリー手帳	4,000	4,000	0	
会長・幹事名刺	9,000	9,000	0	
テーマ旗	9,000	9,000	0	
③ 会 議 費	30,000	30,000	0	
④ 事 務 費	410,000	230,000	▲180,000	
人 件 費	330,000	150,000	▲180,000	
通 信 費	30,000	30,000	0	
印 刷 費 他	15,000	15,000	0	
文 具 費	20,000	20,000	0	
手 数 料	15,000	15,000	0	
⑤ 図 書 文 献 費	52,664	51,524	▲1,140	
ロータリアン誌	2,664	1,524	▲1,140	
ロータリーの友	40,000	40,000	0	
ロータリー文献	10,000	10,000	0	
⑥ 接 待 交 際 費	30,000	30,000	0	
⑦ 旅 費 交 通 費	50,000	50,000	0	
⑧ 備 品 費	10,000	10,000	0	
⑨ 慶 弔 費	10,000	10,000	0	
⑩ 予 備 費	341,461	53,821	▲287,640	
合 計	2,955,790	3,121,769	165,979	



活動の成果は？



2021～2022年度

活動報告書



2022年5月14日 大村RCとの合同ロータリー奉仕デー
コロナ禍の中、角館小児童ら総勢約70名で稚鮎を放流

会長職を終えて

2021～22年度

会長 三浦大英



10年前、5年前に会長職を仰せつかり、この度3度目の会長職をつとめさせていただきました。5年ぶりということもあり、幹事をはじめ皆様に多大なご協力をいただき無事、最低限ではありますが務めることができました。皆様、本当にありがとうございました。

今年度も昨年の後藤会長年度同様コロナ渦でのスタートでございました。感染予防対策を講じながらの例会の開催、また、市内に感染者が増えた時は、数回ではありますが休会とさせていただきました。夜間例会もコロナが落ち着きをみせている数回だけの開催となってしまいましたが、会員が感染することなく一年を過ごせたことは幸いであつたかとおもいます。

今年度はコロナ渦ということもあり奉仕活動や姉妹クラブの活動などを半ばあきらめかけていたところに大村クラブの竹房会長からお電話をいただきました。「コロナが落ち着くことを願いながらロータリーデーの開催を計画してみませんか?」、という内容のお電話でした。その言葉が非常にうれしく、どうにかしてロータリーデーを開催したいと思いました。結果、大村の皆様、たくさんの子供たちと一緒に、稚鮎の放流事業を成功させることができ、また、大いに親睦を深めることができた事は大村RCの竹房会長をはじめ両クラブの会員の皆様の御協力の賜物と感謝申し上げます。

角館RCの奉仕活動の大きな軸である青少年育成活動はインターアクトクラブがコロナの関係上例会も開けず、学校に訪問することもできない状況でした。来年度は活動を再開できるように青少年奉仕担当理事として頑張りたいと思います。角館小学校の通級指導教室への奉仕活動は今年度で47年目となりました。引き続き継続して活動をおこなっていてもらえれば幸いと存じます。

今年度を振り返り活動に制限はあったものの奉仕活動、親睦活動ができたのも角館ロータリークラブ会員みなさまのおかげだと感じております。深く、深く感謝申し上げます。次年度、佐藤会長、田口幹事のご活躍と会員皆様のご健康をお祈り申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

お疲れ様でした。

八口 (日暈)



先ずもって、21～22年度におきましては、一身上の都合によりまして後半の4カ月間ほとんど例会に出席できず、S.A.A.職ならびにプログラム委員長職を全うできませんでしたことをお詫び申し上げます。

さて、コロナ禍での例会運営におきまして、これほどまでにS.A.A.の機能を求められた年はございませんでした。

感染から逃げるのではなく、いかにクラスターを発生させないように通常例会を行うか、ということを考えさせられた年でございました。このことは、会社運営や経済活動を休むわけにはいかない企業経営者の集いであります国際ロータリークラブにおきましては、日々、各々の会員が共通して取り組まなければならない課題でもあったと思います。

実際の策といたしまして、テーブルの配置の工夫、回覧印刷物の固定化、二酸化炭素測定装置の設置など、可能な限りの対策を施しましたが、直前に判断されました数度の休会がございましたことは残念でなりません。

例会場でありますグランデールガーデン様には、検温の実施やマイクの消毒、アルコール消毒液の設置など、平時とは異なりますお手間を賜りましたことに深謝申し上げます。

本来のS.A.A.の任務といたしまして、例会におきます食事の内容の精査、配席の決定、音響やマイク音量の検証、ゲストスピーカーへの配慮などがございますが、食事メニューの月ごとの告知を行いましたこと以外には、新しい取り組みができませんでしたことは、ロータリーの友情によりましてお許しください。

次年度は、新入会員はじめ欠席されがちな会員も緊張感を持たれて出席されますような例会、ならびに家族会運営をS.A.A.の方に期待してやみません。

I. クラブ奉仕委員会

担当理事 後藤 薫

クラブ奉仕の最大の目的は会員に対する奉仕です。会員の会社経営や人生において、何らかのプラスとなる卓話や行動が求められます。しかし、コロナ禍のため、その契機となる親睦を図るための家族会が開けず、楽しみにしておられた会員ならびにご家族に申し訳なく思います。また、卓話は1回のみ、夜例会が開けなかったため、日中の例会になかなか出席できない会員は、例会出席が0となってしまいました。少しでも出席率を上げようと、S.A.A.の計らいで、1カ月分のメニューを送付していただきましたが、出席率向上には結びつかず、メニューそのものの改善が必要と思われました。

また、会員増強策も停滞しており、1会員1人の心がけでの努力が欠かせないと考えます。そうした中、1名の退会者を出してしまったことは慚愧の限りです。

移動例会も行えず、プログラムも硬直する中、ニコニコ委員長の高橋会員のご配慮で、ロータリーに関する知識の幅が、かなり広がったのではないかと思います。

そうした中、終盤で、姉妹クラブである大村RCとの交流事業としてロータリー奉仕デー（稚鮎の放流）が盛大に行われたことは大変喜ばしいことでした。遠路お運びくださいました大村RCの皆様には大変感謝しております。さらに、秋田魁新報朝刊や仙北市広報に取り上げていただき、公共イメージの拡大にもつながったものと思います。次年度は、コロナの終息、活動の活発化に期待します。



II. 職業奉仕委員会

担当理事 小松二郎

毎週唱和する四つのテスト。これがロータリーの基本精神であると考えています。簡単なようで簡単でないのが四つのテストの答ではないかと思い、毎回初心に戻ることを念頭に声を発しています。

III. 社会奉仕委員会

担当理事 仲野谷勝雄

コロナ感染が終息せず、昨年に引き続き、ほとんど活動ができない状況になりました。そうした中、年度末になってようやく、大村ロータリークラブとの交流事業として、ロータリー奉仕デー（鮎の稚魚放流）が実施できたことは幸いでした。次年度は、コロナ感染が終息して、会員が結集しての社会奉仕活動ができることを切に願っています。

IV. 青少年奉仕委員会

担当理事 田口宗弘

1. 角館高校インターアクトクラブとの関係性の改善を図るため、三浦会長 t p 一緒に角館高校の校長先生を訪問しました。コロナ禍が落ち着いたら、また、インターアクト部例会への出席および協力を行いたい旨伝えましたが、コロナ禍が続き、残念ながら翌年度への持ち越しとなりました。
2. 地域のスポーツ大会への支援は例年通り実施できました。加えて、大村ロータリークラブとの共催で、地域の小中学生たちと一緒に稚鮎の放流行事を行いました。
3. 角館小学校通級指導教室への財政的支援として寄付を行いました。

V. 国際奉仕担当委員会

担当理事 大澤佳之

米山記念奨学会への寄付を増やし、米山奨学生との交流の機会を持つことを年度の目標としていましたが、コロナ流行のため実現ができませんでした。年度の途中で、ロシアによるウクライナ侵攻が始まりました。国際ロータリーでは、ウクライナにおける人道的救援活動を行っています。当クラブも例年通り国際ロータリーと連動して国際奉仕活動を続けてきたところです。



やはりコロナに翻弄された1年だった



角館ロータリークラブ一般会計決算書

2021年7月1日～2022年6月30日

(歳入の部)

(円)

項 目	本年度予算	本年度決算	増 △ 減	摘 要
前年度繰越金	749,790	749,790	0	
会 費	2,100,000	1,890,000	▲210,000	上期 70,000×15=1,050,000 下期 60,000×14=840,000
入 会 費	0	0	0	
ビジター会費	10,000	18,000	8,000	
雑 収 入	96,000	57,010	▲38,990	最終例会 155,000 ニコニコ 利息10 エレクト研修返還金9,000
合 計	2,955,790	2,714,800	▲240,990	

(歳出の部)

(円)

項 目	本年度予算	本年度決算	増 △ 減	摘 要
① 負 担 金	1,099,665	842,725	▲256,940	
RI 人頭分担金	116,550	118,650	2,100	15×35×111 15×35×115
規定審議会負担金	1,665	1,665	0	15×1×111
比例人頭分担金	0	3,830	3,830	6×5.75×111
ロータリー財団	166,500	177,800	11,300	14×100×127
米山ファンド	45,000	45,000	0	3,000×14
ポリオプラス	49,950	17,780	▲32,170	14×10×127
地区分担金	330,000	330,000	0	11,000×30
地区協議会登録料	50,000	24,000	▲26,000	
地区大会登録料	80,000	65,000	▲15,000	
壮行会登録料	20,000	16,000	▲4,000	
IM 登録料	40,000	16,000	▲24,000	
記念大会登録料	20,000	0	▲20,000	
エレクト研修セミナー	10,000	12,000	2,000	
IA年次大会登録料	30,000	0	▲30,000	
IA 育成費	100,000	0	▲100,000	
合同セミナー	40,000	15,000	▲25,000	



項 目	本年度予算	本年度決算	増 △ 減	摘 要
② クラブ奉仕	922,000	593,742	▲328,258	
例 会 費	600,000	493,187	▲106,813	
家 族 会	90,000	0	90,000	
大村 RC 姉妹クラブ	150,000	43,000	▲107,000	
ク ラ ブ 会 報	20,000	0	▲20,000	
パ ッ ジ	40,000	44,960	4,960	
ロータリー手帳	4,000	3,795	▲205	
会長・幹事 名刺	9,000	0	▲9,000	
テーマ旗	9,000	8,800	▲200	
③ 会 議 費	30,000	11,000	▲19,000	
④ 事 務 費	410,000	91,252	▲318,748	
人 件 費	330,000	70,000	▲260,000	
通 信 費	30,000	10,249	▲19,751	
印 刷 費 他	15,000	1,183	▲13,817	
文 具 費	20,000	2,230	▲17,770	
手 数 料	15,000	7,590	▲7,410	
⑤ 図 書 文 献 費	52,664	42,312	▲10,352	
ザ・ロータリアン誌	2,664	2,712	48	1×12×111 1×12×115
ロータリーの友	40,000	39,600	▲400	
ロータリー文献	10,000	0	▲10,000	
⑥ 接 待 交 際 費	30,000	0	▲30,000	
⑦ 旅 費 交 通 費	50,000	18,000	▲32,000	
⑧ 備 品 費	10,000	0	▲10,000	
⑨ 慶 弔 費	10,000	20,000	10,000	
⑩ 予 備 費	341,161	35,000	▲306,161	写真11,000 合同例会24,000
小 計	2,955,790	1,654,031	▲1,301,759	
⑪ 次 期 繰 越 金		1,060,769		
合 計	2,955,790	2,714,800	▲240,990	



クロモジのような爽やかな会計



ニコニコBOX収支決算書

2021年7月1日～2022年6月30日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
7月分	86,000	角館中学校野球部親の会	30,000
新旧役員交替家族会	0	角館地区野球スポーツ少年団親の会連合会	30,000
8月分	35,000	熱海災害義援金	15,000
9月分	77,000	秋田被害者支援センター	10,000
10月分	40,000	佐賀・長崎豪雨災害支援金	15,000
11月分	119,000	ウクライナ緊急支援金	15,000
12月分	77,000	みちのく童話賞	60,000
クリスマス忘年家族会	0	角館小学校通級指導教室	50,000
1月分	45,000		
2月分	9,000		
3月分	36,000		
4月分	48,000	送金手数料	2,200
5月分	88,000		
6月分	60,000		
利息	1		
		小計	227,200
		特別事業積立金	492,801
合計	720,001	合計	720,001

特別事業積立金（普通預金）

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
繰越金	956,325	大村ロータリークラブ交流会	388,050
ニコニコBOX余剰金 (2015～2016)	492,801	欠損金	78
		次期繰越金	1,060,998
合計	1,449,126	合計	1,449,126



RI財団個人寄付状況

マルチプルポールハリスフェロー	
年 度	会 員 名
1,979-80	黒澤 正雄 (3回目)
1,982-83	高橋 佐徳 (3回目)
1,987-88	小林 大蔵 (3回目)
2,020-21	小松 二郎 (2回目)
2,020-21	吉田 慎一 (2回目)

ポールハリスフェロー	
年 度	会 員 名
1,973-75	太田 桃介
1,973-75	伊藤 隆造
1,977-78	草薙 忠孝
1,978-79	菅原 民治
1,978-79	今村 末次
1,978-79	西宮芳之助
1,978-79	高橋 昭三
1,981-82	進藤重四郎
1,981-82	荒川福太郎
1,981-82	菅原 菊松
1,982-83	藤木 雄一
1,988-89	三浦 末吉
1,988-89	戸沢 晃一
1,988-89	小木田一弘
1,990-91	田口 鉄蔵
1,990-91	田口 宗平
1,992-93	安藤 恭蔵
1,992-93	野々部泰彦
1,995-96	鈴木徳太郎
1,995-96	山田 敏彦
1,996-97	元井 清
1,996-97	小野寺文雄
1,996-97	藤村 栄一
2,000-01	桃園 文雄

ポール・ハリス フェロー	
年 度	会 員 名
2,017-18	仲野谷 勝雄
2,017-18	大澤 佳之
2,017-18	後藤 薫
2,018-19	高橋 佐知
2,020-21	小松 嘉次
2,020-21	三浦 大英

ポールハリス準フェロー	
会 員 名	寄附金額
小松 嘉次	1106. ⁰⁰
廣嶋 順平	584. ²¹
進藤 敏夫	512. ⁰⁰
小松 二郎	2206. ⁰⁰
山田 敏彦	730. ⁰⁰
藤村 栄一	816. ⁰⁰
高橋 佐知	1312. ⁰⁰
大澤 佳之	1316. ⁰⁰
仲野谷勝雄	1316. ⁰⁰
千葉 文士	642. ⁰⁰
山田 充	312. ⁰⁰
門脇 光浩	132. ⁰⁰
高橋 佐徳	3340. ⁰⁰
吉田 慎一	2104. ⁰⁰
加藤 正則	54. ⁰⁰
三浦 大英	1100. ⁰⁰
川村 和也	60. ⁰⁰
後藤 薫	1986. ⁰⁰
清水 政伸	570. ⁰⁰
鈴木 洋介	400. ⁰⁰
木村 一哉	320. ⁰⁰
伊藤 昭人	240. ⁰⁰
鈴木 節子	470. ⁰⁰
石川 東平	470. ⁰⁰
木村 幸生	470. ⁰⁰
佐々木律子	100. ⁰⁰
佐藤 健	310. ⁰⁰
藤原 博宣	100. ⁰⁰
宮下 進司	210. ⁰⁰
田口 宗弘	210. ⁰⁰





年次	クラブ会長	幹事	地区ガバナー	ガバナー所属クラブ
1.958-59	江口利夫	太田桃介	伊藤政治郎	函館
1.959-60	江口利夫	太田桃介	真崎建夫	札幌
1.960-61	江口利夫	太田桃介	佐々木孝三郎	仙台
1.961-62	荒川福太郎	佐藤四郎	佐藤武夫	盛岡
1.962-63	太田桃介	齊藤政一	戸上正徳	仙台
1.963-64	佐藤四郎	齊藤政一	村上正徳	福島
1.964-65	大柴八郎	齊藤政一	齊藤堅治	青森
1.965-66	今村末次	福島登	安斉俊一	山形
1.966-67	齊藤政一	石垣良之助	兼子俊一	郡山
1.967-68	福島登	早稲忠孝	渡辺綱彦	秋田
1.968-69	田口鉄蔵	早稲忠孝	高橋与一	米沢
1.969-70	菅原民治	黒澤正雄	穴沢養一	会津若松
1.970-71	荒川福太郎	鈴木徳太郎	佐藤民二郎	大館
1.971-72	熊谷幹一	戸沢晃一	庄司晋作	山形
1.972-73	今村末次	小林大蔵	飯島高俊	平
1.973-74	西宮芳之助	安藤恭三	関孝三	花輪
1.974-75	高橋昭三	高久善三	小山内績	青森
1.975-76	伊藤隆造	小田一弘	辻兵吉	秋田
1.976-77	梁田徹太郎	田口宗平	菊地武正	弘前
1.977-78	草薙忠孝	高橋佐徳	大友利助	湯沢
1.978-79	黒澤正雄	米沢吉	楠美知行	青森
1.979-80	鈴木徳太郎	熊谷佳	織田悟治	能代
1.980-81	藤木雄一	経徳一	福地義男	八戸
1.981-82	戸沢晃一	藤田弘美	福地節夫	秋田
1.982-83	安藤恭蔵	小松至孝	大坂嘉市	青森
1.983-84	高橋佐徳	古村二郎	杉田孝	横手
1.984-85	小林大蔵	三浦末吉	天摩正太郎	八戸
1.985-86	熊谷佳弘	小松二郎	丸山正雄	大館
1.986-87	藤田弘美	古田慎一	石川元章	弘前
1.987-88	三浦時次	山田敏彦	生駒親雄	秋田
1.988-89	三浦末吉	藤村栄一	生駒日出夫	青森
1.989-90	高杉賢之助	嶋崎辰雄	伊藤禔正	大曲
1.990-91	田口宗平	廣嶋順平	浅水逸郎	八戸
1.991-92	古村二郎	保坂信廣	宮崎金一	秋田
1.992-93	小松二郎	進藤敏夫	三國智造	青森
1.993-94	経徳一	山田敏彦	今井篤	大館
1.994-95	山田敏彦	廣嶋順平	土方文生	秋田
1.995-96	藤村栄一	小林金市	渡部美種	秋田
1.996-97	小田弘一	伊藤晋太郎	黒澤正雄	角館
1.997-98	桃園文雄	佐藤敏文	作左部貢	本荘
1.998-99	吉田慎一	小野寺文雄	小林茂	鷹巣
1.999-2,000	進藤秀詩郎	高橋佐知	京野学	湯沢
2,000-01	小林金市	仲野谷勝雄	駒橋典夫	秋田
2,001-02	進藤敏夫	小松二郎	相澤隆一	能代
2,002-03	廣嶋順平	千葉文士	松川洋悦	横手
2,003-04	高橋佐知	山田充	作左部貢	本荘
2,004-05	桃園文雄	小松二郎	田口幸正	二ツ井
2,005-06	村上祐三郎	加藤正則	山田昇	大曲
2,006-07	山田充	千葉文士	松浦新	秋田
2,007-08	加藤正則	千葉文士	松浦新	秋田
2,008-09	高橋佐知	三浦大英	伊藤壽々雄	湯沢
2,009-10	小松二郎	清水政伸	村上勤一	象潟
2,010-11	山田敏彦	吉田慎一	地葉新司	湯上
2,011-12	三浦大英	鈴木洋介	塩谷國太郎	大曲
2,012-13	吉田慎一	鈴木洋介	玉木修	秋田
2,013-14	藤村栄一	鈴木洋介	佐藤博明	花輪
2,014-15	清水政伸	木村一哉	速藤芳徳	横手
2,015-16	伊藤昭人	三浦大英	宮下正弘	秋田
2,016-17	三浦大英	木村幸誠	平澤孝夫	秋田
2,017-18	後藤薫	三浦大英	柳谷悦麿	能代
2,018-19	高橋佐知	清水政伸	高橋龍紀	大曲
2,019-20	大澤佳之	仲野谷勝雄	嶋田康子	秋田
2,020-21	後藤薫	三浦大英	工藤智教	大館
2,021-22	三浦大英	佐藤健	宮原保夫	湯沢
2,022-23	佐藤健	田口宗弘	高崎恒夫	秋田





吉田 慎一
フェロー

民生児童委員
自宅：角館町小勝田字
中川原 126-211
TEL：53-2381
FAX：53-2381
在籍 50年
生年月日：1946.9.23
結婚日：10.15
入会年月：1974.8



小松 二郎
フェロー

(有)小松写真館
代表取締役
勤務先：角館町中町29
TEL：53-2340
FAX：53-2341
自宅・TEL：同上
在籍 45年
生年月日：1943.11.22
結婚日：3.25
入会年月：1978.3



小松 嘉次
フェロー

(株)小松建設
代表取締役
勤務先：西木町西明寺
字荒町東 164-7
TEL：47-3077
FAX：47-2077
自宅：同上
TEL：47-2988
在籍 40年
生年月日：1952.9.29
結婚日：11.3
入会年月：1983.9



仲野 谷 勝 雄
フェロー

(有)仲野谷工務所
取締役会長
勤務先：角館町北野31-1
TEL：54-3198
FAX：54-3798
自宅：角館町川原町
TEL：54-3198
在籍 25年
生年月日：1943.1.17
結婚日：5.7
入会年月：1997.10



大澤 佳之
フェロー

おおさわ胃腸科内科
クリニック 院長
勤務先：角館町中菅沢
92-20
TEL：52-1133
FAX：52-1132
自宅：同上
TEL：51-1130
在籍 25年
生年月日：1954.3.8
結婚日：8.8
入会年月：1997.4



三浦 大英
フェロー

(株)丸栄堂代表取締役
勤務先：角館町下菅沢
195-1
TEL：54-2267
FAX：54-4444
自宅：角館町竹原町34-1
TEL：55-4444
在籍 15年
生年月日：1974.3.31
結婚日：10.20
入会年月：2008.7



後藤 薫
フェロー
市立角館総合病院医師
勤務先：角館町岩瀬3
TEL：54-2111
FAX：52-1101
自宅：角館町岩瀬192-2
TEL：55-4822
在籍 14年
生年月日：1954.11.7
結婚日：5.5
入会年月：2009.1



鈴木 節子
(株) グランデールガ
ーデン代表取締役社長
勤務先：角館町古城山
18-12
TEL：55-2600
FAX：55-2662
自宅：角館町雲然荒屋敷
184-5
在籍 8年
生年月日：1948.3.31
結婚日：1.19
入会年月：2015.7



石川 東平
角館温泉花葉館支配人
勤務先：角館町西長野
古米沢30-19
TEL：55-5888
FAX：53-3337
自宅：角館町小人町
28-17
TEL：090-4889-3278
在籍 8年
生年月日：1967.8.6
結婚日：7.25
入会年月：2015.7



木村 幸誠
(株) 木村新聞店角館・
神代販売所店主
TEL：53-2436
FAX：54-3685
自宅：角館町水の目沢
10-6
TEL：080-1805-0246
在籍 7年
生年月日：1981.3.10
結婚日：4.30
入会年月：2016.1



高橋 佐知
フェロー
(有) 青柳家代表取締役
勤務先：角館町表町下丁
3
TEL：54-3257
自宅：角館町東勝楽丁26
TEL：53-2230
FAX：53-2231
TEL：090-3125-3743
在籍 26年
生年月日：1967.5.10
結婚日：11.8
入会年月：2017.7



佐藤 健
佐藤薬局代表取締役
TEL：55-4192
FAX：55-4193
自宅：角館町岩瀬139
TEL：090-1641-1929
在籍 3年
生年月日：1977.6.18
結婚日：11.22
入会年月：2019.6



宮下進司

税理士事務祖所長
 勤務先住所：角館町上菅沢175-2
 TEL:49-6255
 FAX:49-6275
 自宅：角館町字白岩念仏殿15
 TEL:090-8814-5275
 在籍：2年
 生年月日：1969.11.10
 結婚日：6.19
 入会年月：2020.7



田口宗弘

(有) 田鉄産業代表取締役
 勤務先住所：角館町下菅沢110-1
 TEL：54-4011
 FAX：54-2051
 mail:taguchi-mh@seizai.jp
 自宅：秋田市泉南3-8-9
 TEL：080-3682-9709
 在籍：2年
 生年月日：1968.7.27
 結婚日：10.23
 入会年月：2021.1



澤田雅亮

飲食店経営
 勤務先住所：角館町川原町23 百穂苑
 TEL：55-5715
 FAX：55-2767
 自宅：角館町水ノ目沢82-5
 TEL：55-4828
 在籍：1年
 生年月日：1990.5.24
 結婚日：7.6
 入会年月：2022.7



等しく咲き誇れ

角館 RC 関係機関名簿

第2540地区ガバナー事務所

☎ 011-0946 秋田市土崎港中央1-7-18 第7ポニーコーポ 2F 35号室

TEL 018 (853) 6461

FAX 018 (853) 6462

E-mail : rid2540g22-23@d.email.ne.jp

国際ロータリー事務局

1560 Sherman Avenue Evanston Illinois 60201 - 3698 USA

国際ロータリー日本サービスセンター

☎ 115-0045 東京都北区赤羽 2-5 1-3 NS3ビル 1階

・RI 財団室 (ロータリー財団関係)

TEL 03 (3903) 3192

FAX 03 (3903) 3781

・資料室

TEL 03 (3903) 3194

大村ロータリークラブ事務局

☎ 856-0826 長崎県大村市東三城町1 2-1 (和光マンションD)

TEL 0957 (42) 6192

FAX 0957 (42) 6193

角館RC慶弔規定

金額	結婚・誕生	叙 勲	慶弔・見舞
特A 50,000	本人 A	本人 A	本人(死亡) 特 A 級花環
A 20,000	子女 B	父母 B	妻(死亡) B 級花環
B 10,000	妻(出産) B	養父母 B	父母(喪主でないとき) C
C 5,000	同居の子 C		(養父母に限る)または花環
	その他、上記に準ずるもの ABC		子女 C
			本人(病気30日以上) B
			災害甚大の場合 B~C



ROTARY SONGS

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の生業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永遠に栄よ
我等のロータリー

それでこそロータリー

1. どこで会っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそロー、ロー、ロータリー
2. 笑顔で笑顔で 語り合おうよ
心、心で結び合おうよ
みんな世の為 働き合おうよ
それでこそロー、ロー、ロータリー

我等の生業

我等の生業 さまざまなれど
集いて図る 心は一つ
求むるところは 平和親睦
努力むるところは 向上奉仕
おうロータリアン 我等の集い

手に手つないで

1. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪 ひろがれ まわれ
一つ心に
おお ロータリアン
おお ロータリアン
2. 手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪 ひろがれ まわれ
世界と共に
おお ロータリアン
おお ロータリアン

誇れ ロータリー

高めよロータリー 高めよロータリー
やるぞ熱意でゆこう我らの信念
よりよい世界みな一つ
力強く進んでゆこう 誇れロータリー
山は緑に 海は青く
澄ゆく大気 我が住むところ
弱きを助け 病をいやし
愛で導こう若者たちを
高めよロータリー 高めよロータリー
やるぞ熱意でゆこう我らの信念
よりよい世界みな一つ
力強く進んでゆこう 誇れロータリー
世界の平和 努力でつづけ
我ら是一つ みな兄弟の
愛暖かく 法も裁きも
我らの味方 見よ 知らしめよ
高めよロータリー 高めよロータリー
やるぞ熱意でゆこう我らの信念
よりよい世界みな一つ
力強く進んでゆこう 誇れロータリー





日の出

2022年7月 発行

発行責任者：角館ロータリークラブ会長 佐藤 健

編集責任者：角館ロータリークラブ幹事 田口 宗弘

印刷：公共イメージ委員会（クラブ会報委員）

事務局：グランデールガーデン

〒014-0351 秋田県仙北市角館町古城山18-12

☎0187-55-2600 FAX 0187-55-2662

e-mail info@grandeaille-g.jp